

< 高等学校新教科「情報」アンケート >

教員の参加が、最も多いと予想した上での質問です。教員以外の方も、お答え頂ける範囲でご協力をお願い致します。

【1】ご自身についてのお尋ね？

- 1 - 1: ご職業
- 1 - 2: インターネット(メールやウェブ閲覧)を仕事や生活に活用されておられますか？
a: 週に3～4回は、必ず利用している。
b: 必要に応じて時々利用するが、今のところなくてもそれほど困らない。
c: 毎日利用していて、ネットワークなしの仕事や生活はもう考えられない。
d: 携帯電話のメールは、頻繁に利用している。
- 1 - 3: どこでインターネットを利用されていますか？
a: 主に学校で b: 主に自宅で c: 両方で利用 d: 利用したいが、学校も自宅も十分な環境が整っていない
- 1 - 4: 担当されている校種
- 1 - 5: 担当教科、分掌、クラブ、担任について教えてください。

【2】情報の教員免許状と講習会について

- 2 - 1: 「情報」免許をとられましたか。
- 2 - 2: 免許講習会に参加されましたか？
- 2 - 3: 参加された先生は、免許講習会の印象をお聞かせ下さい。
a: 充実した内容で、とても満足できた。
b: 多少不満もあるが、割と参考になることが多かった。
c: 内容に偏りがあるような感じで、あまり満足できなかった。
- 2 - 4: 免許講習会に参加されて、実施すべき授業の具体的なイメージが把握できましたか？
- 2 - 5: 今後、各種の研修などが実施されるのならば、どのような内容を希望されますか？
a: 変化し続ける技術面の内容 b: 具体的な授業の進め方について c: その他
- 2 - 6: その他に情報関係の資格などをおとりになりましたか？

【3】授業公開キャラバンについてのお尋ね

- 3 - 1: この企画をどこでお知りになりましたか？
- 3 - 2: 今回の授業公開キャラバンの中で、どんな点に関心をお持ちですか？
a: 授業内容や指導方法について b: 会場校のネットワークの管理や維持について
c: 会場校の施設や設備、予算措置などについて d: 学校の情報化と学校の特色づくりについて
e: 「情報」と他教科(英語や数学など)との関連づけ f: 他の学校の先生との意見交流会での情報

【4】勤務校についてのお尋ね

- 4 - 1: 先生の学校では、情報に関するカリキュラムの調整が進んでいますか？
- 4 - 2: すでに学校で決定されている場合は、ご記入をお願い致します。
- 4 - 3: 学校での決定とは別に、先生ご自身が教えてみたい科目は、どれですか？

【5】「情報」を実施していく上での課題についてのお尋ね

- 5 - 1: 2003年から始まる「情報」を実施することに対して、不安を感じておられますか？
- 5 - 2: 漠然とでも不安に感じられている内容はどのようなことがらでしょうか。
a: 授業に直接関係してくる機器などの購入や更新について
b: 授業や技術に関して相談相手になってくれる先生が校内に少ないこと
c: 自分が、教科の内容をまだ十分に把握できていないのではないかと

- d: 実習をする場合に1クラスあたり自分一人で担当しきれんのだろうか？
- e: 将来的に授業担当者への研修体制がきちんと確立されるのだろうか？
- f: 実習もあるので2単位では、かなり時間数が不足するのではないか？
- g: ネットワーク環境や機器、ソフトの整備に対する予算がつくのだろうか？
- h: 高度情報通信社会の進歩や機器・ソフトの急速な変化に対応できるだろうか？
- i: 情報と別教科とを掛け持ちしなくてはいけない場合が出てくるのではないか？
- j: 家庭へのパソコンの普及で、生徒間での知識差が大きかったり、生徒の方が教員より知識が豊富なことも予想され、授業が進めにくいのではないか？
- k: 情報の授業担当者は、校内のネットワーク管理やコンピュータ処理を必要とする分掌業務を掛け持ちで担当させられ負担が増えるのではないだろうか？

5 - 3: 授業内容に関する以下の項目のうち、先生が是非やってみたいと感じる場合には、印を、また指導に不安が感じられる場合には、印をお選び下さい。もちろん であり でもある場合も十分に考えられると思います。

- | | |
|--------------------------|--|
| 1: 情報化の光と影 | 20: 電子メールに関する基本的なマナーやルール |
| 2: メディアの歴史的考察 | 21: 著作権など知的所有権の保護と利用できる条件 |
| 3: 情報の社会的な意味合い | 22: 表計算ソフトを用いたデータの集計とグラフ化 |
| 4: メディアリテラシーの育成 | 23: 暗号化技術や電子すかし技術の仕組みと必要性 |
| 5: ネットワークの実際の活用 | 24: 個人情報の保護・プライバシー権に関する意識 |
| 6: モデル化とシミュレーション | 25: オンラインショップで提示されている情報の確認 |
| 7: コンピュータが働くしくみの説明 | 26: 受け手の負担を考えた送信ファイルサイズの選択 |
| 8: データベースの果たす社会的な役割 | 27: 情報とコンピュータとの関わりを考えさせること |
| 9: 問題解決の手順の明確化と情報収集 | 28: データの並べ替え・順位づけなどのアルゴリズム |
| 10: 判断分岐処理・繰り返し処理の考え方 | 29: ウイルス問題とネットワークを利用する際の留意点 |
| 11: ネットワークの持つ社会的な意味合い | 30: 個人情報の保護やプライバシーに関する意識の育成 |
| 12: 情報を共有することの社会的な意味合い | 31: 現代社会でのコンピュータの利用されかたについて |
| 13: プレゼンの準備段階での5W1Hの明確化 | 32: ネットワークから個人情報が流出することによる問題 |
| 14: インターネットの仕組みや通信プロトコル | 33: 匿名性が高い状態にあるコミュニケーションのマナー |
| 15: インターネットの仕組みや通信プロトコル | 34: ネットワークへのアクセス権やパスワードを設定する必要 |
| 16: 情報倫理やプライバシーなどに関すること | 35: ソフト(プレゼン・表計算・ワープロ・画像処理・ウェブ作成)の操作講習 |
| 17: インターネットの仕組みや通信プロトコル | 36: 総合実習(自分で設定した課題解決を目指して、情報機器を活用する取り組み) |
| 18: 身近な題材を見つけてシミュレーションする | |
| 19: 電子商取引や電子マナーの社会生活への影響 | |

5 - 4: 「情報」の授業内容は、他の教科でも様々な場面で活用できると思います。他教科の先生との連携について、どのようにお考えですか。

- a: 是非、他教科の先生方と連携しながらやってみたいと考えている。
- b: 連携してやるほうがよさそうだが、実際に実施するのは、かなり面倒である。
- c: 特に連携して進めていく必要は、感じていない。

5 - 5: 連携が考えられるとするならば、どの教科とならば可能だとお考えですか？

5 - 6: ご自分が指導されるとなると、次のどの形態に近くなるとお考えですか？

- a: できれば、教科書に沿って順番に教えていきたい。
- b: 指導内容は、自分で取捨選択し、必要に応じて教科書も使うようにしたい。
- c: 課題解決型の実習を中心におきたいので、教科書は、参考程度に利用したい。
- d: まだどのようにしていったらよいのか、全くイメージがわからない状態である。

5 - 7: 定期試験の問題については、下記のどれをイメージされますか？

- a: やはり従来通りのペーパー試験にて情報関連の知識を問うことが多くなる
- b: 知識の確認に加えて、授業中に制作させた課題などの評価に重きをおく
- c: 知識の確認は最低限とし、自分で課題を解決していく過程や成果物を評価してやりたい

5 - 8: 課題の例や実践事例集といった副読本のようなテキストを使いたいとお考えですか。

[6] 本日の授業を参観されて、お気づきになった点、参考になった点など箇条書きで簡潔にお願い致します。

ご協力、ありがとうございました。 <大阪府私学教育工学研究会>